

る各層の有機的統一に關して我黨は最も深甚なる思慮を致さねばならぬ。

(四) 我等は黨全員に對する階級的教化運動を不斷に行はねばならぬ。それは特に未組織勞農大衆並びに小市民層に對して行はねばならぬ。若しこれを怠るときは、最も大衆性を有する我黨の階級性に危険を及ぼすものなることを知らなければならぬ。階級的教化運動は理論的と共に實踐的にもこれを行ふべきであつて、未期的資本主義の特徵たる反動主義の旺盛なる現下の過程に於て更に組織的に計劃的にこれを敢行しなければならぬ。

(五) 我黨は中央及地方の議會行動を重要視するものであるけれども議會行動に偏する事なく、あらゆる日常闘争への活潑なる進出を行はねばならぬ。最近我黨各支部の行ひつゝある電氣争議の如きはその顯著なるものであるが、我等は有らゆる適當なる時事的問題を捉へて日常闘争を活潑に行ひ以て議會行動の外に於ても大衆の政治的經濟的利益を獲得すると共に大衆の實踐的教化に資しなければならぬ。

(六) 本部及支部を通じて黨の財政を充實する

ことは刻下の急務である。黨の財政はあく迄、黨員大衆身體の負擔によることを原則としなければならぬ。而して、黨の財政に關して有力なる各勞農團體の協力を待つやうに努めねばならぬ。

(七) 無産戦線統一問題に關して我黨は斷乎として大右翼結成の旗の下に戦線の整理統一を期しなればならぬ。所謂單一無産政黨主義は共產黨一派の線擴大策であるか、若しくは確信なき中間政黨の自己救済策に過ぎないものであつて、我黨は所謂單一主義に絶望し、共產主義的勢力と反共產主義的勢力との對立を必然的事實として認めるものである。此見地に立ち、我黨は反共產主義的勢力とは積極的に合同を促進しなければならぬ。

(八) 我黨は我黨を支持する各種の無産者團體即ち勞働組合、農民組合、社會青年同盟、社會民衆婦人同盟、俸給者協會、民衆法曹團、借家人組合等との密接なる關係を保持し、有機的協力を促進し以て相互の發達を進めて行かねばならぬ。

昭和三年十二月十一日

### 社會民衆黨第三回全國大會

## 三 政 策

### 一、普選の徹底

- イ、選挙年齢を満二十歳に低下せよ。
- ロ、婦人に参政權を與へよ。
- ハ、比例代表法を採用せよ。
- ニ、選挙費用を國家負擔せよ。
- ホ、居住制限を撤廢せよ。
- ヘ、保證金制を撤廢せよ。
- ト、投票時間を公休とせよ。
- チ、徹底せる不在投票權を確認せよ。

### 二、言論、集會、結社の自由を抑壓する諸法案の改廢

- イ、治安維持法を廢止せよ。
  - ロ、治安警察法を改廢せよ。
  - ハ、行政執行法を廢止せよ。
  - ニ、新聞紙法、出版法を改正せよ。
- ### 三、議院制度の改革
- イ、貴族院の豫算修正權を廢止せよ。
  - ロ、議會の會期を延長せよ。

### 四、農工階級の救済

- イ、農業協同組合を奨励せよ。
- ロ、資本主義的債務政策を打破せよ。
- ハ、對支反動政策を打破せよ。
- ニ、世界的移民の自由を確立せよ。

### 五、軍政の改革

- イ、軍備を縮少せよ。
- ロ、兵卒給與を増額せよ。
- ハ、在營兵の家族に扶助料を與へよ。

### 六、行政組織の改革

- イ、中央集權的警察政治を打破せよ。
- ロ、地方自治制を徹底的に確立せよ。

### 七、財政及び税制の改革

- #### (A) 支出
- イ、勤勞階級の爲の支出を増大せよ。
  - ロ、資本家擁護の補助金獎勵金を廢止せよ。
  - ハ、軍事費を極減せよ。
  - ニ、大藏省預金部資金を勤勞階級の爲に運用せよ。
- #### (B) 税收入
- 一、國 税